

# すみよし地域協育ネット

～地域との共有で志を育てる～

【周南市 住吉中学校区】

## 地域の概要

住吉中学校区は、JR徳山駅前中心市街地の西方に位置し、かつて宿場町としてにぎわった地域です。人と人との交流が大変盛んで、現在のコミュニティ活動のよい基盤となっています。年間を通じて「今宿夏祭り」をはじめ、大人・子どもが一体となって様々な行事の運営に取り組み、地域の活性化に貢献しています。

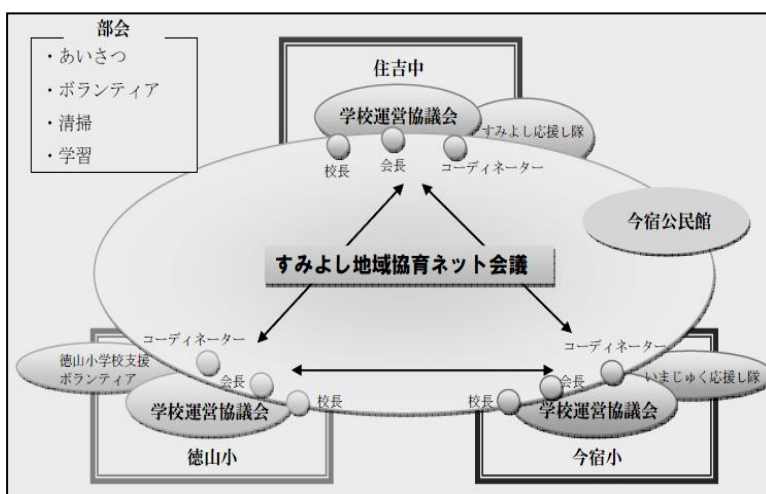
人口	12,896人	
世帯数	6,554世帯	
対象校及び児童生徒数	住吉中学校	253人
	今宿小学校	452人
	徳山小学校	677人

※徳山小学校は約1割が住吉中学校に入学

## 組織の内容

住吉中学校区では、各校の校長、学校運営協議会会長、コーディネーター、公民館主事で構成する「すみよし地域協育ネット会議」を組織し、中学校区内の学校と地域の連携を推進しています。会議の目的は3つあり、1つ目は、それぞれの学校運営協議会の協議内容について情報交換し、成果や課題を共有するとともに、この会議で得たものを各学校運営協議会に持ち帰り、中学校区全体が共通する育成目標を意識することで、9年間の子どもの育ちを地域も一緒になって支えていくことをめざしています。2つ目は、各校で活躍しているコーディネーターが情報交換をすることで、各学校の学校支援ボランティアの連携を深めて様々な活動を充実させることです。住吉中学校応援団「すみよし応援隊」に所属する学校支援ボランティアが、今宿小学校放課後子ども教室「今宿遊びバ」で切り絵を教える等、コーディネーター同士の連携が中学校区全体での支援活動につながっています。3つ目は、この会議を幼保・小・中の連携を深める場とし、それぞれの活動に広がりをもたせることです。これまでも、それぞれの学校が幼稚園や保育園と連携した活動は行っていますが、幼保が会議でつながり、育成目標が共有できるように検討しているところです。

昨年度までは、市教委担当者2名が事務局を担っていましたが、今年度は住吉中学校に事務局を置いており、学校が主体的に会議を設定することで、更に中学校区内での連携を強めています。



## 特色・重点的な取組

各学校の学校運営協議会同士の情報交換を進め、「子どもの豊かな心を育てる」ための共通認識と実践に取り組んでいます。これは、児童生徒を対象としたアンケートを基に、各校の小中連携担当者が評価、考察を行い、その結果から各校学校運営協議会共通の実践項目を設定するものです。

平成25年度は、「あいさつ」「ボランティア」「清掃」「学習」の4つの実践項目を設定し、項目ごとに部会を立ち上げ、学校・家庭・地域それぞれの役割を再認識しながら、課題解決に向けた取組を進めました。

## 主な活動の紹介

【地域協育ネット会議】各校長、会長、コーディネーター間の、貴重な情報交換の場となっています。また、公民館主事が加わったことで、公民館を利用している様々な地域団体を巻き込んだ活動を検討していくことができます。

【伝統芸能の継承（住吉中）】地域の方々が、住吉中学校の生徒に地域の伝統芸能「今宿音頭」の指導をしてくださいました。運動会で地域の方々に披露するために、生徒たちも一生懸命に練習しました。今年は昨年に比べて、運動会で一緒に踊ってくださる地域の方々が増えました。

【芝生の補修作業（今宿小）】今宿小学校の校庭は芝生化されており、その維持に地域の方々の協力は欠かせません。水やり、芝刈りを学校・家庭・地域が協力して取り組んでいますが、細かい補修には地域の方々が活躍です。校庭をはだして駆け回り、児童も大喜びです。

【放課後子ども教室（徳山小）】今年度から始まった徳山小学校放課後子ども教室で、キーホルダー作りをしている様子です。立ち上がったばかりの教室ですが、2年生～6年生の児童40名の申込みがあり、地域の方々が教室で学習支援、多彩なプログラムの計画・実施に取り組んでいます。



地域協育ネット会議



伝統芸能の継承



芝生の補修作業



放課後子ども教室

## 成果と課題

各学校支援ボランティアの取組が充実し、学校施設のペンキ塗りや清掃活動等の環境整備はもちろん、花づくりなどの緑化活動や和太鼓の指導等、地域の方が実際に児童生徒と接する機会が増えています。子どもと地域の方が顔見知りになり、地域でのあいさつや会話、言葉かけが増えており、子どもの豊かな心が育っていくとともに、地域の方のやりがい、地域の活性化にもつながりつつあります。

これまでの取組によって、地域から見た「学校の敷居」は確実に低くなっていますが、学校支援活動への参加者を更に増やしていくことと、地域の方にとって「やりがいのある支援活動」となるように、活動内容を工夫していくことが、今後の課題となっています。

## 今後の取組

平成25年度に、「すみよし地域協育ネット」の活動を紹介するリーフレットを作成しました。リーフレットを活用した積極的な情報発信を行うことで、「こんな子どもを育てていきたい」という思いの共有を、学校・家庭・地域で更に進めていきたいと考えています。

また、公民館との連携を深めていくことも重要であり、「料理教室を家庭科室で」「絵手紙講座の受講者が美術部の指導を」など、学校施設を利用した講座の開設や、講座で学んだことを子どもたちに還元することなど、工夫した公民館活動を計画しています。

「学校、子どもにかかわることが生きがいの一つになる」という地域の方が増えることは、地域の活性化にもつながります。これまでの取組を更に充実・深化させ、学校が地域のよりどころとなり、子どもも地域も喜ぶ活動をめざしていきたいと考えています。